2026年11月27日

各 位

会 社 名　ソ ー ス ネ ク ス ト 株 式 会 社
代 表 者　代表取締役社長 兼 CEO　松 田 憲 幸
（コード番号　4344　東証プライム）
問合せ先　取 締 役　兼　C F O　青 山 文 彦
電話番号　0 3 － 5 7 9 7 － 7 1 6 5

CDP2026「気候変動」分野における 3年連続 B 評価取得に関するお知らせ

ソースネクスト株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO：松田 憲幸）は、国際的な環境非営利団体である CDP による 2026 年の評価において、「気候変動」分野で3年連続となる「B」評価（マネージメントレベル）を取得しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1.評価の概要

当社は、CDP による 2026 年の評価において、「気候変動」分野で「B」評価を取得しました。2024 年、2025 年に続き、3年連続での「B」評価取得となります。

「B」評価は、8段階（A、A−、B、B−、C、C−、D、D−）のうち上から3番目に位置するマネージメントレベルの評価です。自社の環境リスクとその影響を認識し、リスク管理のための戦略を策定・実行している企業に付与されます。

2.当社グループの気候変動への取り組み

当社グループは、2023 年にサステナビリティ推進委員会を発足させ、サステナビリティ経営に関する戦略の立案・推進に取り組んでおります。気候変動への対応としては、温室効果ガス排出量を算出し、削減に向けた具体的な目標を設定して取り組んでいるほか、気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）の提言に賛同し、気候変動が事業に与える影響の分析及びリスク管理に関する情報を開示しております。また、環境方針を策定してグループ内への浸透を図るとともに、サプライチェーン全体での環境配慮を強化し、取引先との連携による温室効果ガス排出量の削減を目指しております。

今後は、事業基盤の強化や企業価値の向上の観点から、当社にとっての重要課題（マテリアリティ）を特定し、中期経営計画や長期ビジョンに組み込むことで、財務・非財務の両面から経営の質を高め、事業と社会の持続可能な成長を目指してまいります。

当社グループのサステナビリティに関する取り組みの詳細は、当社ウェブサイトをご参照ください。

当社ウェブサイト（サステナビリティ）：https://sourcenext.co.jp/sustainability/

3.CDP について

CDP は、企業や自治体に対して環境への影響の管理・開示を求める国際的な非営利団体です。2000 年の設立以来、機関投資家や金融機関と連携し、企業の環境対応を評価・開示しています。CDP のスコアは ESG 評価の重要な指標とされ、投資や調達に関する意思決定に広く活用されています。

以上